

ほとばしる情熱とロマンを奏でるピアニスト。

4/3 on sale

齋藤 龍

リュウ・プレイズ・シューマン・シューマン・ブラームス

3人を襲うラブ・トライアングル。
天国で彼らは今なにを思う？



Photo by Shinichi Shimazaki

シューマン、クララ、ブラームス3人の関係と心情。そして彼らの人生の一端を音楽で表現したいと思い、今回の選曲となった。その想いをこのCDをお聴きの皆様に少しでも感じていただければ嬉しく思う。
— 齋藤 龍 一。

<収録曲>

ダヴィッド同盟舞曲集 作品6 (R. シューマン)
《音楽夜会》作品6より「マズルカ」(クララ・シューマン)
3つのロマンス作品21より第1番 (クララ・シューマン)
6つの小品 Opus 118(ブラームス)
齋藤 龍 (ピアノ)

2013年1月8,9日稲城市iプラザホールにて録音。

FLCP-21023 POS:4580272790305 ¥2,800 (税込定価)

齋藤 龍 プロフィール

1981年生まれ。3歳でピアノをはじめ。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ科を同声会賞、日本ピアノ調律師協会賞を得て卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了。チューリッヒ芸術大学大学院コンサートディプロム Konzert Diplom を最優秀で修了し、同大学大学院ソリストディプロム Solisten Diplom 修了。かながわ音楽コンクール第2位。日本演奏連盟新人オーディション合格。DUTWELER-HUG コンクール優勝。第16回国際ブラームスコンクール第3位及び審査員特別賞、ザルツブルクのモーツァルテウム大ホールでのブラームスのピアノ協奏曲のソリストをつとめる。

これまでに神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団をはじめ、オンディエヌ室内管弦楽団、チューリッヒ芸術大学などオーケストラと共演。またソロだけではなく声楽、管、弦楽器との室内楽や合唱のピアニストとして活動も積極的に行っている。ピアノを深谷直仁、杉浦日出男、平尾はるな、加藤美緒子、加藤一郎、小林仁、迫昭嘉、Hans-Jürg Strubの各氏に、合奏及び室内楽を北川暁子、渡辺健二、辛島輝治、漆原啓子、Konrad Richter、Ulrich Koellaの各氏に師事。また国内外のマスタークラスでも研鑽を積んでいる。

2010年より東京藝術大学ピアノ科非常勤講師として後進の指導にあたっている。

発売元:(株)フロrestan <http://www.florestan.co.jp> 03-6457-469

Florestan